

もち²×スマ もちもちの木smile

TOPICS

- ✓ もちもちの木総会開催のご報告
- ✓ ハラスメント研修を実施しました！
- ✓ もちもちスタッフー それぞれの働き方
グループホーム古田のおうち 奥原さん、古川さん



ごあいさつ



理事長 竹中 庸子

西日本豪雨によりお亡くなりになられた方々のご冥福を心からお祈りいたしますとともに、ご遺族の皆さまに心からお悔やみ申し上げます。

また、被災された皆さまに心からお見舞い申し上げます。

そして、今年の夏は極暑による災害レベルの異常気象が続いています。

高齢者はもともと脱水になりやすいので、のどの渇きに関係なく定期的な水分摂取が必要です。体から水分が1%減ってしまうと、体全体の細胞を正常に機能させることができなくなるため、意識が朦朧とし、熱中症になったような意識障害が起こるのです。

認知症の方は平素でも水分摂取や室内環境の整備ができないことがあります。

周囲の人が気にして室温や水分補給を促すようにすると、熱中症を未然に防ぐことができます。

大変な時期であります。今こそ地域のつながりをカフェや認知症サポーター養成講座を通して再認識し互いに学び合ひましょう。

みなさまの応援をいただき多世代で支え合うコミュニティづくりを広げていきたいと思えます。どうぞお力添えをお願いいたします。

もちもちの木各事業所のwebサイトはこちら！

法人サイト ▶ <http://mochi2.wpblog.jp/>
庚午のおうち ▶ <http://kougomc2.wpblog.jp/>

庚午のおうち シェアハウス入居者募集中！

第17期通常総会・活動報告&交流会開催！

さる平成30年5月26日（土）、当法人の第17期通常総会・活動報告&交流会をおかげさまで無事に終えることができました。

行政関係の方も皆さまカジュアルな服装で最後までご参加くださり、もちもちの木らしく誰もが対等で親切で自由な空気が流れていました。

障がいがあっても認知症であっても役職や立場を超えて、自分ごととして一同で分かち合うことができ、和気藹々と笑顔の絶えないとても良い時間を持つことができました。



ハラスメント研修の実施



今年度の新たな取り組みとして、全職員にハラスメント研修を実施しました。

多世代・多様な価値観とともに働く時代に、誰もが自分の能力を十分に発揮できることを目的に全員で謙虚に学んでいきます。

賛助会員ご入会 および 法人支援のご案内

賛助会員 法人・個人とも年会費 2,000円 ※入会金なし



介護保険事業と地域コミュニティ支援事業を通じて“すべての人に居場所がある地域社会”をめざす、私たちの活動に参加してみませんか？

ご支援 法人・個人とも一口 3,000円

もちもちの木がめざしている「人の縁あふれる社会」の実現に向けて、必要な資金を集めるための継続的なご支援、ご寄付をお願いします。※いずれも詳細はwebサイト、またはもちもちの木総務まで。

もちもちの木 働き方改革



もちもちの木には多様な働き方があります。

パート、正職員、短時間正職員、嘱託職員という雇用形態のほか、育児や介護、地域活動や芸術活動との両立など。実際にどのような働き方があるのかご紹介します。

今年1月にグループホーム古田のおうちに入職した、2児の母でシングルマザーの奥原綾香さん。週3回、10:00~17:00までのパート勤務で、未経験から介護福祉士資格取得を目指して働いています。



離婚を機にデパートのインフォメーションの仕事を辞め、家事育児を両立するために短時間で働ける新たな仕事を探していました。元来の人好きの性格に向いていると考え、目指す就職先は介護の仕事一本。職場体験での雰囲気が入った『古田のおうち』に就職を決めました。

前職では、顧客が何を伝えようとし、何を必要としているのか、『ニーズを汲む』という仕事が主でした。その経験が現職でも生きています。ですが、介護職は未経験。「とにかくアンテナを広げて、先輩スタッフの対応の仕方、声かけなどを吸収しようと考えて動いています」という奥原さん。

「実際に働きはじめて、利用者さんと接して感じて感じることは、実の祖父母に対する感覚で愛情を持って接することができる仕事ということ」「人好きな自分には、この仕事が天職です」と笑顔で話します。



職場は各個人の事情に合わせ、ペースを尊重してくれる勤務環境だといいます。

「スタッフは皆さん人生の先輩であり経験者。子どもの急な発熱などにも理解があり、とてもありがたい」と奥原さん。「スタッフミーティングの際

に『子どもを連れてきていいよ』と言ってもらえるだけでも精神的に気が楽です」と、育児との両立に理解があり、とても働きやすいことも話してくれました。



平成28年に入職し、定年を経て、現在は週4日の嘱託職員としてグループホーム古田のおうちで働く古川喜代美さん。前職は、ご主人と共に店舗を構え、仕出し弁当サービスを30年近く行っていました。

お店を引退した後、分野の違う仕事で新しい知識を得たい、という思いから介護福祉の世界へ。サービス付高齢者住宅で2年間ほど働いた後、もちもちの木へ就職しました。

まさか、自分が介護の道に進むとは全く思っていなかった、という古川さん。もともとよく動くタイプだそうで、仕事のほか、自身の親の介護、孫の世話に加え、月2回、庚午のおうちの『庚午カフェ』にて食事作りのボランティアも行うなど、常に活動的です。

もちもちの木の地域コミュニティ支援事業などに参加すると、某市福祉課長だった古い友人が、かれこれ20年程前に「これからの福祉は、地域に密着した活動をしなないといけない」と言っていたことを思い出す、といいます。「当時はそのような環境もなく何もできなかったのですが、図らずも現在、そのような活動をしている。不思議な縁です」と、古川さん。

もちもちの木の理念である『寄り添う』ことは、利用者さんと『自然に接する』こと。

ある時、古川さんがいつもどおりに仕事をしていると、利用者さんから「(あなた達スタッフが)口だけが、そうでないか分かるよ」と言われたそうです。

「スタッフがみな利用者さんに対し、日常生活に寄り添い、自然に接することができる穏やかな雰囲気が、もちもちの木にはある」と話します。

「生涯現役で活動していきたい」という古川さん。今年3月、実務期間を経て介護福祉士に合格。現在は福祉住環境コーディネーターの資格取得を目指して勉強中です。



もちもちの木ではスタッフひとりひとりに合った働き方を提供しています。詳しくは、もちもちの木総務まで。

ご案内

昼食代600円だけで、デイサービス体験ができます！

施設見学&待機登録受付中!! 若年性認知症の方の受け入れも行なっています。

もちもちの木は、どこにもない自由度の高い多様な暮らしをデイサービスやグループホームにおいてデザインしています。認知症や専門的医療に経験豊富な看護師が常勤、医療ニーズのあるケースでも対応可能です。例) カテーテル、ストーマなど

お問い合わせ

もちもちの木 総務

電話: 082-294-9346 まで



特定非営利活動法人

もちもちの木

~優しい心~ 迷ったり 探さぬよう そばにいるよ

【本部】 土橋のおうち 中区土橋町5-35

TEL: 082 (294) 9346 FAX: 082 (294) 9328

MAIL: mochimochi.npo@gmail.com WEB: http://mochi2.wpblog.jp/

◎ 古田のおうち 西区古江新町8-32 TEL: 082 (272) 2701

◎ 庚午のおうち 西区庚午中一丁目9-11 ※お問い合わせは土橋のおうち

